

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 Mipox株式会社

コード番号 5381 URL <http://www.mipox.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 淳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理本部長 (氏名) 折登 進 (TEL) 042-548-3730

四半期報告書提出予定日 平成26年2月5日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績 (平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,873	11.7	205	△11.7	253	7.1	177	△18.0
25年3月期第3四半期	2,573	12.3	232	653.6	236	—	216	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 289百万円(0.9%) 25年3月期第3四半期 286百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	18.07	17.69
25年3月期第3四半期	21.25	21.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	5,773	4,271	73.3
25年3月期	5,280	3,975	74.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,230百万円 25年3月期 3,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,677	7.9	284	3.3	289	△3.7	183	18.8	18.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	10,696,320株	25年3月期	10,696,320株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	863,988株	25年3月期	884,708株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	9,822,678株	25年3月期3Q	10,181,274株

※自己株式数は、信託口が所有する当社株式376,900株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における事業環境は、政府の金融対策の効果による円安と個人消費の持ち直し傾向などにより、緩やかな回復基調となりました。しかしながら、欧州経済の低迷や中国・インド等の新興国における経済成長の鈍化に加えて、国内では消費税増税を控えており、駆け込み需要が見込まれるものの引き続き不透明な状況が続いております。

当社グループでは、前期に引き続き経営基本方針である「業界をリードする製品事業の拡充」「受託事業強化」「早い変化に対応できる経営基盤の整備」のもと、当社グループの強みであり基盤でもある研磨・塗布技術に更なる磨きをかけ、顧客ニーズに合った製品開発、サービスの提供を目指しております。

「業界をリードする製品事業の拡充」では、光ファイバー関連市場向け研磨フィルムの売上が堅調に推移しており、半導体関連市場向けでは研磨装置の売上がありました。

「受託事業強化」では、受託案件の継続受注に加え、新規引き合いの増加等により堅調に推移しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は28億73百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

損益面においては、人件費や本社移転費用等の販売費及び一般管理費が増加した結果、営業利益は2億5百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

経常利益は、営業外収益として米ドルに対する円安の進行に伴う為替差益73百万円が発生し、一方で営業外費用として社債発行費24百万円を計上した結果、経常利益は2億53百万円（前年同期比7.1%増）となりました。

更に特別利益として旧昭島本社跡地の売却に伴う固定資産売却益1億22百万円、特別損失として社員寮の撤去等に伴う固定資産除却損1億12百万円、新基幹システム導入に伴う現行基幹システムの減損損失25百万円を計上した結果、四半期純利益は1億77百万円（前年同期比18.0%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

・製品事業

製品事業の売上高は、24億15百万円（前年同期比12.9%増）となりました。光ファイバー関連市場等での研磨フィルム、半導体関連市場での研磨装置の売上が増加しました。

その結果、セグメント利益は2億92百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

・受託事業

受託事業の売上高は、4億57百万円（前年同期比5.4%増）となりました。受託案件の継続受注に加え、新規引き合いの増加等がありましたが、収益面ではセグメント損失は87百万円（前年同期は6百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は57億73百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億92百万円増加いたしました。主な内容は、現金及び預金の増加3億76百万円、受取手形及び売掛金の増加2億85百万円、有形固定資産の減少1億69百万円等であります。

(負債)

負債の部は15億1百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億96百万円増加いたしました。主な内容は、買掛金の増加1億円、社債の増加5億37百万円、借入金の減少4億76百万円等であります。

(純資産)

純資産の部は42億71百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億95百万円増加いたしました。主な内容は、四半期純利益1億77百万円、為替換算調整勘定の増加1億11百万円等であります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、73.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績予想については、平成25年11月8日付「平成26年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想に変更はございません。

個別業績予想の概要（参考情報）

平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,567	0.0	273	32.5	245	—	24	95

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 個別通期業績予想は、平成25年11月8日に公表しました業績予想に変更はございません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,341,964	1,717,976
受取手形及び売掛金	810,947	1,096,787
商品及び製品	229,522	242,572
仕掛品	380,382	355,499
原材料及び貯蔵品	123,167	109,347
繰延税金資産	22,000	19,908
その他	44,677	68,300
貸倒引当金	△2,276	△1,531
流動資産合計	2,950,387	3,608,860
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,565,808	3,742,555
機械装置及び運搬具	1,244,327	1,482,201
土地	515,267	199,924
その他	493,293	418,821
減価償却累計額	△4,573,579	△3,768,100
有形固定資産合計	2,245,116	2,075,401
無形固定資産		
投資その他の資産		
繰延税金資産	112	103
その他	55,119	66,880
貸倒引当金	△6,644	△6,819
投資その他の資産合計	48,587	60,164
固定資産合計	2,330,244	2,164,145
資産合計	5,280,631	5,773,005

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	147,632	247,731
短期借入金	290,000	—
1年内償還予定の社債	—	68,200
1年内返済予定の長期借入金	133,347	82,624
未払法人税等	35,213	16,728
賞与引当金	55,003	29,990
その他	145,531	198,387
流動負債合計	806,728	643,662
固定負債		
社債	—	469,300
長期借入金	304,503	169,125
退職給付引当金	118,370	120,552
株式給付引当金	—	16,636
繰延税金負債	2,543	1,671
その他	72,754	80,728
固定負債合計	498,172	858,015
負債合計	1,304,900	1,501,678
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,998,700	1,998,700
資本剰余金	2,948,262	1,869,426
利益剰余金	△565,183	676,788
自己株式	△574,239	△554,704
株主資本合計	3,807,540	3,990,209
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	128,682	240,406
その他の包括利益累計額合計	128,682	240,406
新株予約権	39,508	40,711
純資産合計	3,975,730	4,271,327
負債純資産合計	5,280,631	5,773,005

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	2,573,103	2,873,137
売上原価	1,482,530	1,698,898
売上総利益	1,090,572	1,174,238
販売費及び一般管理費	857,594	968,519
営業利益	232,978	205,718
営業外収益		
受取利息	1,274	892
受取賃貸料	17,676	15,167
為替差益	6,180	73,505
その他	3,958	7,750
営業外収益合計	29,089	97,316
営業外費用		
支払利息	19,008	17,863
社債発行費	—	24,187
その他	6,657	7,771
営業外費用合計	25,666	49,822
経常利益	236,401	253,212
特別利益		
固定資産売却益	39,460	126,364
新株予約権戻入益	159	799
特別利益合計	39,620	127,163
特別損失		
固定資産除却損	2,867	112,735
減損損失	—	25,766
会員権売却損	850	—
事務所移転費用	—	2,347
リース解約損	—	5,200
特別損失合計	3,717	146,049
税金等調整前四半期純利益	272,304	234,326
法人税、住民税及び事業税	56,000	52,565
法人税等調整額	△11	4,285
法人税等合計	55,989	56,850
少数株主損益調整前四半期純利益	216,315	177,475
四半期純利益	216,315	177,475
少数株主損益調整前四半期純利益	216,315	177,475
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	70,232	111,724
その他の包括利益合計	70,232	111,724
四半期包括利益	286,548	289,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	286,548	289,200
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月27日開催の第83期定時株主総会決議に基づき、同日付で下記のとおり、剰余金の処分を行っております。

(剰余金の処分に関する事項)

- ① 減少する剰余金の項目およびその額
 - その他資本剰余金 1,064,065千円
 - 別途積立金 2,382,092千円
- ② 増加する剰余金の項目およびその額
 - 繰越利益剰余金 3,446,158千円

この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本剰余金が1,064,065千円減少し、利益剰余金が同額増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成 24年 4月 1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,138,627	434,475	2,573,103	2,573,103
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,138,627	434,475	2,573,103	2,573,103
セグメント利益又は損失(△)	239,583	△6,605	232,978	232,978

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成 25年 4月 1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結 損益及び包括利 益計算書計上額
	製品事業	受託事業	合計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,415,314	457,823	2,873,137	2,873,137
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,415,314	457,823	2,873,137	2,873,137
セグメント利益又は損失(△)	292,952	△87,234	205,718	205,718

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社は減損損失を報告セグメントに配分しておりません。なお、当社は当期に25,766千円の減損損失を計上しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結累計期間において、「日本」、「マレーシア」及び「中国」に区分していた報告セグメントについては、「製品事業」とともに「受託事業」のコアとしての事業の位置づけを明確にし、事業環境の変化に機動的且つ柔軟に対応していくことを目的として、第1四半期連結会計期間より「製品事業」及び「受託事業」に報告セグメントの区分を変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しており、前第3四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。